

差出人: csih@googlegroups.com は hidekih@wine.plala.or.jp の代理
送信日時: 2019年6月24日月曜日 21:45
宛先: csih@googlegroups.com
件名: [CSIH] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2019年6月24日発行
添付ファイル: 那波光雄展.pdf; 名鉄豊田線.pdf

中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2019年6月24日発行

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】
<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】
<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】
<http://csih.sakura.ne.jp/syoseki.html>

【CONTENTS】

-
- 【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定
 - 【2】 第159回研究会・さんぎ大学講話会のご案内【再送】
 - 【3】 大垣・奥の細道むすびの地記念館企画展「鉄道敷設の大家で橋梁学の工学博士・那波光雄」
のご案内／藤井建【New】
 - 【4】 名鉄豊田線開業40周年記念展のご案内／藤井建【New】

【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

- 第159回研究会・さんぎ大学講話会 2019年7月21日（日） 13:00～16:30 トヨタ産業技術記念館
- 佐々木享没後5周年記念シンポジウム（後援事業）2019/11/23 13:00～19:00 名古屋大学

【2】 第159回研究会・さんぎ大学講話会のご案内【再送】

第159回研究会を次の通り開催致します。

日時 : 2019年7月21日 日曜日 13:00～14:20
会場 : トヨタ産業技術記念館 ホールA

研究会終了後、14:30～16:30の予定で、トヨタ産業技術記念館と共催で、さんぎ大学講話会を開催致します。前半は中部産業遺産研究会会員による講演、後半はトヨタ産業技術記念館の方の講演になります。
内容はまだ決定しておりません。

内容が決まりましたら、改めてご案内を差し上げます。

【3】 大垣・奥の細道むすびの地記念館企画展「鉄道敷設の大家で橋梁学の工学博士・那波光雄」
のご案内／藤井建【New】

大垣の「奥の細道むすびの地記念館」で、このメールに添付の展示会が7月20日～9月1日まで開催されます。8月18日(日)には、JR総研の小野田滋氏の講演があります。

18きっぷ、青空フリーが使えます。ご参考までに。

【奥の細道むすびの地記念館のホームページから】

「〱今は山中 今は浜 今は鉄橋渡るぞと思う間も無くトンネルの 間をって広野原…」

(文部省唱歌『汽車』、明治45年)と歌われているように国土面積の約7割を山地が占め、3万を超す川が流れる日本では「トンネル」や「橋梁」の建設が不可欠です。

鉄道網拡張のための土木工事は、「文明開化」や「富国強兵」を掲げる明治政府にとって一大事業でした。

そうした中で、明治中期から大正期にかけてそれまで海外技術に頼っていた橋梁設計技術の国産化に貢献したのが、大垣出身の那波光雄です。

光雄は、関西鉄道揖斐川橋梁の難工事を成功させ日豊本線ではデリッククレーンを用いて橋梁架設工事の機械化に取り組みました。また、京都帝国大学などで鉄道工学を教え、後進を育成しました。

第26回企画展では、独創的な発想で工事技術の改良に尽力した那波光雄の生涯について、ゆかりの人物たちとの交流や資料を交えながら紹介します。

この夏、あなたのお気に入りの橋を見つけてみませんか。

<http://www.basho-ogaki.jp/tenji/tenji/index.html>

入館料 一般300円

交通アクセスはこちらから

<http://www.ogakikanko.jp/spot/kinenkan/#date>

【4】名鉄豊田線開業40周年記念展のご案内／藤井建【New】

豊田市近代の産業とくらし発見館(豊田市喜多町4-45・名鉄豊田市駅から徒歩約5分)において添付の案内の通り7月13日(火)～9月1日(日)(月曜休館)、名鉄豊田線の開業40周年を記念したミニ企画展を開催されますのでご案内いたします。



中部産業遺産研究会のニューズレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様にGoogle グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 会報編集委員・広報幹事 橋本 英樹

Home Page URL : <http://csih.sakura.ne.jp/> E-mail : hidekih@wine.plala.or.jp Copyright 2002-2018 The Chubu Society For The Industrial Heritage. Allrights reserved.



--

このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。

このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには csih+unsubscribe@googlegroups.com にメールを送信してください。

<https://groups.google.com/group/csih> からこのグループにアクセスしてください。

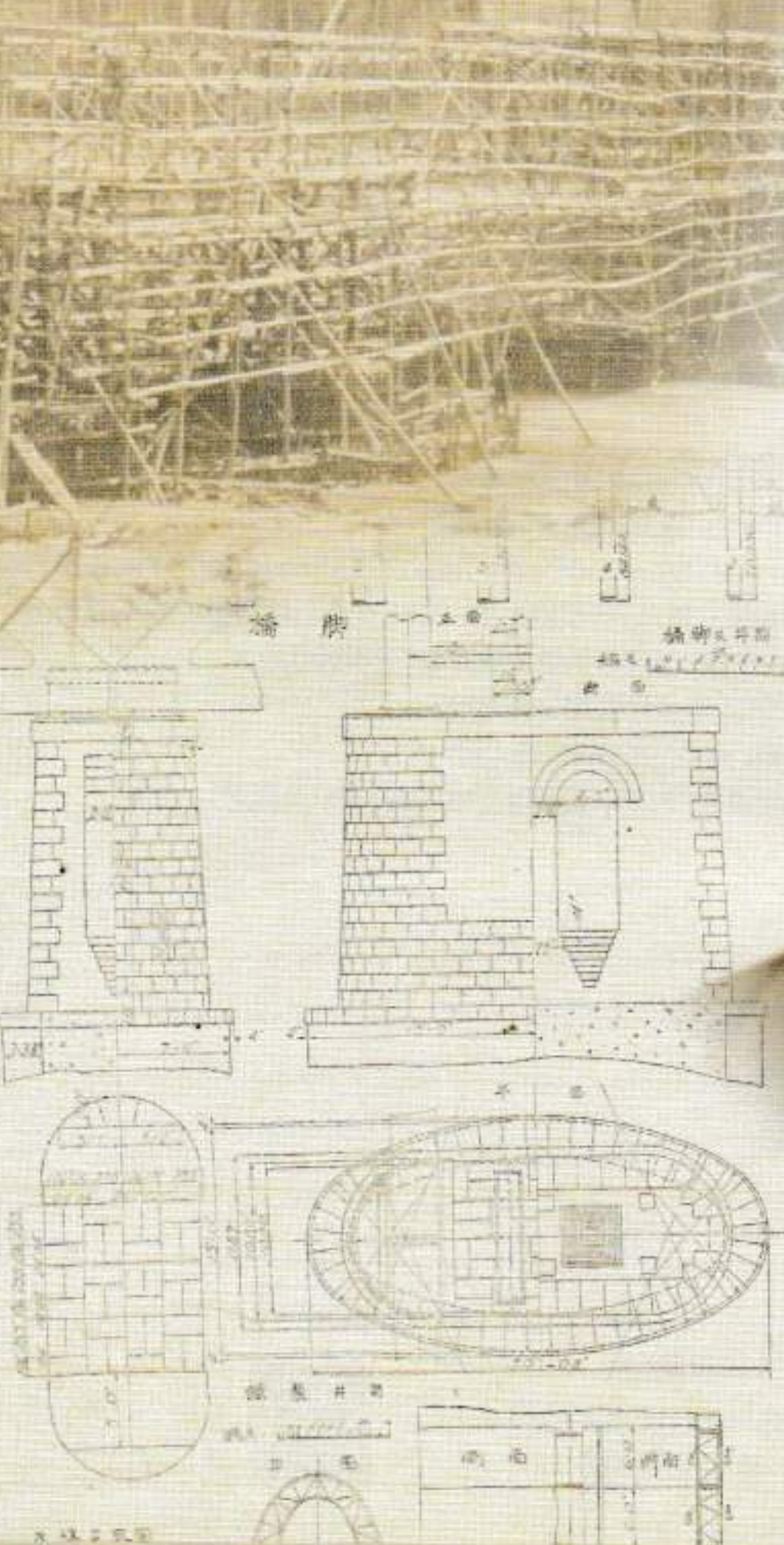
このディスカッションをウェブ上で閲覧するには、

<https://groups.google.com/d/msgid/csih/028001d52a8a%249c337890%24d49a69b0%24%40wine.plala.or.jp> にアクセスしてください。

その他のオプションについては、<https://groups.google.com/d/optout> にアクセスしてください。

博士のまち・大垣 ④

鉄道敷設の大家で 橋梁学の工学博士・那波光雄



...but tried to combine what we considered the superior points
...an and American practices; for instance, adopti
...hod of pin connections as much as possible, and
...avoiding the common American practice of ha
...from pins. Bottom looms are of box-fo
...rs in order to have the floor beams rivetted
...cordance with the European rivet system. Th
...e designed to be in the plane passing through t
...pins, in order to have wind stresses on differe
...ions of different practices are however matte
...open to criticism, and we are pleased to inse
...upon our design, of Sir B. Baker, reknown
...bridge-building, with frank intension of ever layi
...ts, if there be, so that we and others may bene
...tion of the bridge is due to the careful combin
...engineering staff, Mr. T. Inouye, senior engine
...ction engineer, and their subordinates. M
...neer in direct charge, is most closely co
...ses of the work.
...all due acknowledgment.

令和元年 **7/20** 土 ~ **9/1** 日
開館時間 9:00~17:00

ところ **大垣市奥の細道むすびの地記念館**
1階 企画展示室

第27回 企画展

芭蕉と門人① ~伊賀の蕉門俳人たち~
10月5日(土)~11月17日(日)

大垣市奥の細道むすびの地記念館
〒503-0923 岐阜県大垣市船町2丁目26番地1 TEL 0584-84-8430
主催/大垣市・大垣市教育委員会
問い合わせ先/文化振興課 〒503-0888 岐阜県大垣市丸の内2丁目55番地
TEL 0584-47-8067(直通) FAX 0584-81-0715 <http://www.city.ogaki.lg.jp/>

**ギャラリー
トーク**
(学芸員による企画展示解説)
〈企画展示室〉
7/21(日)・8/4(日)
8/25(日)・9/1(日)
いずれも 15:00~ 30分程度
事前申込み不要
参加費無料
(ただし、入館料は必要)

企画展関連講座
〈記念館 多目的室1〉
那波光雄とその時代
~鉄道技術の国産化とともに~
8/18(日) 14:00~15:30
講師:小野田 滋氏
(鉄道総合技術研究所
情報管理部担当部長)

受講料無料
要事前申込み
6月3日(月)~
**定員
80名**

施設案内

館内施設	芭蕉館 先賢館	観光・交流館
料金	一般300円 団体150円 (18歳未満は無料)	無料
開館時間	午前9時~午後5時	午前9時~午後9時
休館日	無休(ただし、12月29日~1月3日は休館)	



みんなで築こう 人権の世紀
~考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認めよう~

「へ今は山中 今は浜 今は鉄橋渡るぞと

思う間も無くトンネルの 闇を通って広野原…」

(文部省唱歌『汽車』、明治45年)と歌われているように

国土面積の約7割を山地が占め、3万を超す川が流れる日本では

「トンネル」や「橋梁」の建設が不可欠です。

鉄道網拡張のための土木工事は、「文明開化」や「富国強兵」を

掲げる明治政府にとって一大事業でした。

そうした中で、明治中期から大正期にかけて

それまで海外技術に頼っていた橋梁設計技術の

国産化に貢献したのが、大垣出身の那波光雄です。

光雄は、関西鉄道揖斐川橋梁の難工事を成功させ

日豊本線ではデリッククレーンを用いて橋梁架設工事の機械化に

取り組みました。また、京都帝国大学などで鉄道工学を

教え、後進を育成しました。

第26回企画展では、独創的な発想で工事技術の改良に尽力した

那波光雄の生涯について、ゆかりの人物たちとの交流や

資料を交えながら紹介します。

この夏、あなたのお気に入りの橋を見つけてみませんか。



展示品

- ・関西鉄道写真(鉄道総合技術研究所蔵)
- ・関西鉄道汽車時間表(京都鉄道博物館蔵)
- ・Design for a skew bridge-work for the Tsuge-Nara line(京都大学附属図書館蔵)
- ・明治37・38年戦役号集「京都帝国大学 那波光雄」(岐阜県歴史資料館蔵)
- ・第9回国際鉄道会議と伊国の鉄道に就て(鉄道博物館蔵)
- ・鉄道の回顧(東京工業大学附属図書館蔵)
- ・留学先から家族に宛てた絵葉書(個人蔵)
- ・関西鉄道揖斐川橋梁・木津川橋梁等工事風景写真(当館蔵) ほか

企画展関連講座

日 程	8月18日(日) 14:00~15:30
テ マ	那波光雄とその時代 ~鉄道技術の国産化とともに~
講 師	小野田 滋氏 (鉄道総合技術研究所情報管理部担当部長)
場 所	奥の細道むすびの地記念館 多目的室1
定 員	80名
受 講 料	無料
申込み方法 問い合わせ先	申込用紙に必要事項を記入して、文化振興課へ郵送・持参・FAXまたは 奥の細道むすびの地記念館ホームページ(http://www.basho-ogaki.jp/)より 〒503-0888 岐阜県大垣市丸の内2-55 大垣市教育委員会 文化振興課 TEL 0584-47-8067(直通) FAX 0584-81-0715



※詳細は奥の細道むすびの地記念館ホームページ等でお知らせします。

奥の細道むすびの地記念館 企画展関連講座 那波光雄とその時代 ~鉄道技術の国産化とともに~

参加申込用紙

ふりがな

名 前

住 所

□□□□ - □□□□

電話・FAX番号

電話

FAX

※申込書の個人情報は、適切に管理し、本事業以外の目的には一切使用しません。


FAX
0584-81-0715

発見館三二企画展

開業40周年 名鉄豊田線



令和元年
7月13日(土)~9月1日(日)

豊田市近代の産業とくらし
発見館

豊田市近代の産業とくらし発見館

豊田市喜多町4丁目45番地 ☎0565-33-0301
開館時間 9:00~17:00 休館日 毎週月曜日(祝日は開館)
ホームページ <http://www.toyota-hakken.com>
主催 豊田市教育委員会





ころも
 挙母（現・豊田市）―八事間の鉄道建設が計画されたのは大正 15 年（1926）。この事業はその後、50 年余を経て「車のまち・豊田」からみよし市、日進市を通り、「名古屋の都心」を結ぶ大動脈・豊田線（旧豊田新線 / 15.2 km）として、昭和 54 年（1979）7 月 29 日に開通しました。

開業 40 周年を迎える名鉄（名古屋鉄道）豊田線を 40 枚の写真と開業時の映像で紹介します。

豊田新線開通 昭和54年（名鉄資料館提供）

展示資料

豊田線の写真40枚（新實守さん・前田忠司さん提供） 映像放映「市政の歩み」昭和54年（視聴覚ライブラリー提供）
 鉄道模型「名古屋市交通局3000形」「名鉄モ100系」（個人蔵）
 名鉄の制服、制帽、定期券（昭和40年）、名鉄豊田線記念切符、運賃表ほか



梅坪駅での発車式 昭和54年（豊田市提供）



豊田線開業記念切符・グッズなど 昭和期（個人蔵）

関連行事

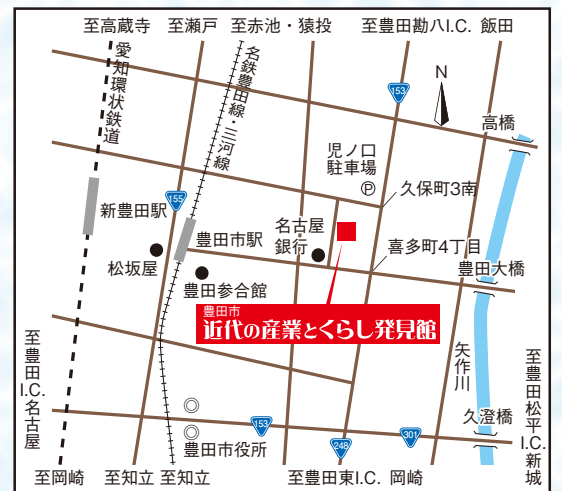
ギャラリートーク「開業40周年 名鉄豊田線」

日 時：7月20日（土）午後1時30分～2時
 内 容：名鉄豊田線開業の頃をご存知の名鉄OBの方々に、豊田線の思い出を語っていただきます。

名鉄豊田線の写真や資料・開業時の思い出を募集

期 間：9月1日（日）まで
 内 容：開業40周年を迎える名鉄豊田線の写真や資料・開業時の思い出を募集します。また、令和2年（2020）に市域での開業100年を迎える三河鉄道（名鉄三河線）に関する資料も募集します。

応募方法：発見館までご連絡ください。
 （写真はその場でコピーして返却いたします。）



駐車場：15台
 交通のご案内：名鉄豊田駅より東へ徒歩約5分
 （駅前通りを東へ約360m・名古屋銀行東側の角を左折約70m）
 愛環新豊田駅より東へ徒歩約8分

同時開催 夏休み・ものづくり体験

- ①風鈴に絵をかこう！（参加費：350円・先着100個）
 日 時：7月13日（土）～ なくなり次第終了
- ②麦わら帽子に絵をかこう！（参加費：400円・先着50個）
 日 時：7月20日（土）～ なくなり次第終了
- ③ミニ和傘に絵をかこう！（参加費：400円・先着50個）
 日 時：7月27日（土）～ なくなり次第終了

